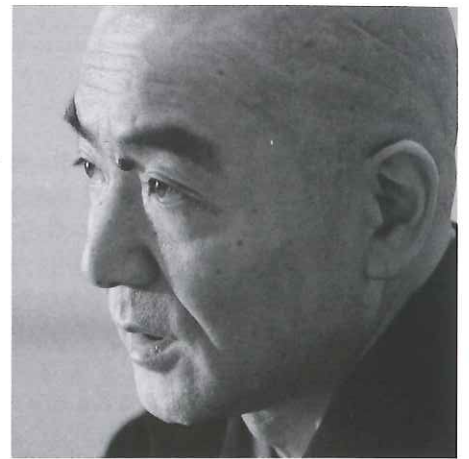




©今村拓馬



# 金沢・ 現代会議

—現代に生きる・現代を生きる—

鈴木大拙が生まれ 鈴木大拙館が建つ ここ金沢で  
現代に生きる人の生き方を  
多様な分野の識者が 大拙の眼差しのもとで語り合う

平成25年 **10月30日** 水

12:30開演(12:00開場)〈16:00閉会予定〉

金沢市文化ホール 金沢市 高岡町15番1号

入場無料 / **要** 事前お申し込み / 当日自由席

## 講演 ※講演順

姜尚中氏 聖学院大学全学教授

玄侑宗久氏 作家・福聚寺第35世住職

寺島実郎氏 (一財)日本総合研究所理事長

## パネルディスカッション

### 「宗教・文化と実業」

出光佐三(出光興産株式会社 創始者)  
「先生にお目にかかると何か心がすっとして、(実業の)  
事実上の信念も先生からひそかに学んだものがあります。  
大拙先生は、私の人生、私の会社にとって、思想的基礎に  
確信を与えられた大聖であり、大きな灯台であった」

上田閑照氏 京都大学名誉教授

岡村美穂子氏 鈴木大拙元秘書  
鈴木大拙館名誉館長

寺島実郎氏、姜尚中氏、玄侑宗久氏

コーディネーター 木村宣彰氏 大谷大学前学長・名誉教授  
鈴木大拙館館長

【主催】金沢市 / 鈴木大拙館

## 出演者プロフィール

### 寺島実郎(てらしま じつろう)

1947年、北海道生まれ。早稲田大学大学院政治学研究科修士課程修了後、三井物産に入社。調査部・業務部を経て、ブルッキングス研究所(在ワシントンDC)に出向。米国三井物産ワシントン事務所長、三井物産戦略研究所所長、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授、三井物産常務執行役員等を歴任し、現在は(一財)日本総合研究所理事長、多摩大学学長、(株)三井物産戦略研究所会長。著書に『脳力のレッスン』(I・II・III、岩波書店)、『大中華圏—ネットワーク型世界観から中国の本質に迫る』(NHK出版)、『何のために働くのか』(文春新書)など多数。

### 姜尚中(カン サンジュン)

1950年、熊本県熊本市生まれ。早稲田大学大学院政治学研究科博士課程修了。国際基督教大学準教授、東京大学大学院教授などを経て、現在、聖学院大学全学教授、東京大学名誉教授。専攻は政治学、政治思想史。テレビ・新聞・雑誌などで幅広く活躍。主な著書に『マックス・ウェーバーと近代』、『オリエンタリズムの彼方へ』、『東北アジア共同の家をめざして』、『在日』、『姜尚中の政治学入門』、『ニッポン・サバイバル』、『愛国の作法』、『悩む力』、『あなたは誰?私はここにいる』など。共著に『グローバル化の遠近法』、『ナショナリズムの克服』、『デモクラシーの冒険』、『戦争の世紀を超えて』、『大日本・満州帝国の遺産』など。編著に『在日一世の記憶』など。小説『母—オモニー』、『心』を刊行。

### 玄侑宗久(げんゆう そうきゅう)

1956年、福島県三春町生まれ。慶応義塾大学文学部中国文学科卒業。さまざまな仕事を経て、2000年、『水の触先』が第124回芥川賞候補となり、翌01年『中陰の花』で芥川賞を受賞。現在、福島県・福聚寺第35世住職の傍ら、花園大学文学部客員教授、新潟薬科大学客員教授など。また、福島県警通訳、福島県立医大経営審議委員のほか、2011年4月から2012年2月まで政府の震災復興構想会議の委員を務める。2007年、柳澤桂子氏との『般若心経のちの対話』で第68回文藝春秋読者賞を受賞。近著にエッセイ集『無功德』(海竜社)、呼吸についての五木寛之氏との対談『息の発見』(平凡社)、『禅のいろは』(PHP)、『光の山』(新潮社)など。

### 上田閑照(うえだ しまてる)

1926年、東京都生まれ。哲学者。京都大学文学部哲学科卒業後、マールブルク大学(ドイツ)への留学を経て、京都大学で長らく教鞭を執る。2003年、日本学士院会員。現在、京都大学名誉教授。主な著書に『禅仏教—根源的人間』(岩波書店)、『マイスター・エックハルト』(講談社)、『経験と自覚—西田哲学の「場所」を求めて』(岩波書店)、『上田閑照集』全11巻(岩波書店)など多数。編著に『新編 東洋的な見方』(岩波書店)など。岡村美穂子氏との共著に『大拙の風景』(燈影舎)、『思い出の小箱から』(燈影舎)、『相貌と風貌—鈴木大拙写真集』(禅文化研究所)など。

### 岡村美穂子(おかむら みほこ)

1935年、米国ロサンゼルス生まれ。1951年、鈴木大拙と出会い、1966年の御逝去まで師事するとともに秘書を務める。ハンター・カレッジとコロンビア大学に学ぶ。1969年から1998年まで『ザ・イースタン・ブディスト』編集員。1975年から1981年まで、国際交流基金役員秘書室主任。1992年から2006年まで、大谷大学非常勤講師。現在、日本民藝館評議員、鈴木大拙館名誉館長。

### 木村宣彰(きむら せんしょう)

1943年、富山県城端町(現南砺市)生まれ。大谷大学大学院文学研究科博士課程修了。専攻は仏教学、中国仏教思想史。大谷大学図書館長、大谷大学学監・文学部長を経て、2004年4月から2010年3月まで大谷大学・大谷大学短期大学部の学長を務める。現在は、大谷大学名誉教授のほか、2013年4月より鈴木大拙館館長。



## 鈴木大拙館

D. T. SUZUKI MUSEUM

所在地: 石川県金沢市本多町3-4-20

<http://www.kanazawa-museum.jp/daisetz/index.html>

鈴木大拙館は、金沢が生んだ仏教哲学者・鈴木大拙の考えや足跡を広く国内外の人々に伝えることにより、大拙についての理解を深めるとともに、来館者自らが思索する場として利用することを目的に、国際的な建築家谷口吉生氏の設計のもと、平成23年10月18日に開館しました。

### ■お申し込み方法

●電話又はホームページ「申込フォーム」より申込【先着順】 ●1回のお申し込みにつき2名様まで(重複申込は無効)

(注1) 定員になり次第、受け付けを終了いたします。

(注2) お申し込みを受け付けましたら、受付日から10日以内に聴講券を申込者あて郵送いたします。

(注3) 転売等、営利目的のお申し込みは固くお断りいたします。

(注4) 応募者の個人情報、この催しの運営目的のみに使用し、主催者が安全に管理し保護を徹底します。

### ■お申し込み・お問い合わせ先

金沢市企画調整課 TEL 076-220-2031 (平日9:00~17:45)

ホームページ「申込フォーム」<http://info.city.kanazawa.ishikawa.jp/webapps/www/event/detail.jsp?id=23973>(24時間受け付け)



2016年第11回新島祭